

<別紙1>

第三者評価結果報告書

① 第三者評価機関名

株式会社プレパレーション

② 施設・事業所情報

名称：天才キッズクラブ楽遊館上麻生園	種別：小規模保育事業A型	
代表者氏名：福田 テレサ	定員（利用人数）： 19名	
所在地：川崎市麻生区上麻生1-10-6井上ハイツ101		
TEL：044-819-6711	ホームページ：	
【施設・事業所の概要】		
開設年月日 平成31年4月1日		
経営法人・設置主体（法人名等）：株式会社TKC		
職員数	常勤職員： 8名 非常勤職員 12名	
専門職員 (専門職の名称) 名	保育士 11名 事務員（子育て支援員） 1名	
	看護師 1名 栄養士 1名	
	子育て支援員 3名 調理員 3名	
施設・設備 の概要	(居室数)	(設備等)
	保育室 3	子どもトイレ 1
	遊戯室 0	大人トイレ 1
	更衣室 1	園庭 有() 無(○)
	事務室 1	その他
	調乳室 0	

③理念・基本方針

【法人理念】

- ・子ども一人ひとりを大切に、保護者からも信頼され地域に愛される保育園を目指し、子どもの最善の利益を考え創意工夫する
- ・大人も子どもも楽しめる「世界一ワクワクする保育園」

【保育理念】

- ・「全ての子どもが天から授かった才能を持っている」という理念に基づき色々なチャレンジをし、成功体験と失敗体験から「生きる力」を育てる
- ・やらせない、教えない、無理強いしない
- ・ダメな子なんていない。すべての子どもが天才なんだ

【教育方針】

- ・乳幼児それぞれの時期に、一人ひとりの子どもの天から授かった潜在能力を引き出し、IQ（学力）EQ（心力）GQ（元気力）のバランスの良い子どもを育てる
- ・教えない（やらせるのではなく、自分で学んでいく力をつける）
- ・競争する（「勝ちたいという気持ち」は子どもを大きく成長させる）
- ・子ども扱いしない（できることを前提に多くのことにチャレンジする）
- ・習慣（挨拶、早寝早起きなどの基本的な生活習慣を身につける）
- ・体力づくり（運動することで健康な体をつくる。脳への刺激を与えることにより、集中力を高める）

④施設・事業所の特徴的な取組

保育者は、法人理念のもと園児が自ら楽しんで身体を動かすこと、様々な活動に意欲的に取り組むことができるよう日々努めています。そのためにもまずは保育者自身が保育を楽しむことを大切にしています。職員間では、良好な人間関係を築くためにも対話する時間を設け、その中で様々なワークや、相手のいい所を見る習慣を身につける努力をしています。

保育活動では、カリキュラムが体操、ミュージカル、English、リトミック、などを取り入れています。保育理念のもと「やらせない、教えない、無理強いしない」をモットーに楽しく、遊びの中でも習得できるよう心がけています。少し苦手な事でも、保育者や友だちとどうするとできるかを一緒に考え、挑戦し、小さな「できた!」を積み重ね、自信を持ち、どんなことにも挑戦する気持ちを育てていきます。友だちと一緒に挑戦することにより、応援されると嬉しい気持ちや、頑張っている友だちを応援したくなる気持ちが自然と芽生え、身につけています。(挨拶も同様)また、「今日のスーパーハッピー」という職員と同じように子どもたちも友だちの良い所を見つけ発表する習慣を大切にしています。体操やミュージカルなどを人前で発表、表現する経験も多くできるよう心がけています。TKC系列園同士の行事、研修を通して、職員同士の交流を深め保育に活かせるよう工夫しています。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	2023年9月1日(契約日) ~ 2024年3月5日(評価結果確定日)
受審回数(前回の受審時期)	0回(年度)

⑥総評

◇特長や今後期待される点

- ・充実したカリキュラムでこどもの潜在能力を引き出しています

法人の教育方針である「全ての子どもは天から授かった潜在能力を持っている」にもとづき、子どもたちは「English」「リトミック」「ミュージカル」と0歳児からさまざまなカリキュラムを体験しています。カリキュラムは外部講師が担当しており、こどもは日常の活動とは場面を切り替えて、自然に遊びの中でいろいろな活動にチャレンジしています。カリキュラムではこどもの興味関心を引き出し、法人の掲げている「教えない・やらせない・無理強いしない」を実践しており、自分から多くのことにチャレンジできる環境を整えています。

- ・こどもの発達や成長に丁寧に向き合う保育をおこなっています。

園では、保育理念の「生きる力」を育てるために、乳児期からこども一人ひとりの発達や成長に合わせた保育をおこなっています。園では、保育者がこどもと向き合う保育がおこなえるようにフォロー体制を整えています。また、保育者の人数が多く、こども一人ひとりの関わりを大切にできる体制を整えています。

- ・ボランティアの受け入れによる地域との交流が期待されます

園では、0歳児から2歳児が通う小規模保育園です。低年齢のこどもが多いことから、ボランティアの受け入れが出来ずにいます。ボランティアの受け入れは、こどもが地域の人と関わりさまざまな経験を得る機会と考えて、受け入れ体制は整えており、園では受け入れの実現に向けて具体的に検討しています。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

初めての受審でしたが改めて当園の保育を見つめる良い機会となりました。

保護者の皆さまから利用者アンケートの評価結果をいただき全体的に満足していただけていることを嬉しく思います。これも子どもを中心に日々試行錯誤をしながら保

育に携わる職員と、保育園を信頼して預けてくださる保護者の皆さまのご協力あってこそ感謝しております。今後も園全体の保育の質の向上に努め、課題である実習生やボランティアの受け入れをおこない、さらに地域に開かれ信頼される保育園づくりを目指して参ります。当園の保育の見直しについてご支援、ご指導、評価してくださいました評価委員の皆様に深く感謝しお礼を申し上げます。

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり